

わくわく デザインラボ

NEWSLETTER ②

12月14日(日)の午前中、市役所2階さくらん坊にて、希望の家跡地活用検討ワークショップ(以下WS)「わくわくデザインラボ」の第2回を開催しました。参加者は、事務局スタッフも含め19名でした。

はじめに前回のふりかえりをしたあと、4チームに分かれ、くじで「春夏秋冬」または「朝昼夕夜」のどちらの時間軸で考えるか決め、四季や一日の中で、どんな使い方、過ごし方ができたらいいかを付箋に書き出し班内で共有。

とくに大切にしたい3枚を選び、それを基にひとり一人がイメージを膨らませ各章を執筆。最後にチームで1つの「物語」につなぎ合わせ、BGMに乗せて朗読する感動のストーリー！みんなで目を閉じて聴き合いました。

1. グループワーク「使い方と過ごし方の物語をつくろう！」

希望の家跡地活用シーンを具体的に思い浮かべ、「こんな過ごし方ができたらいいな」の①主語②過ごし方③必要なアイテム、を付箋に書いてアイデアを交換しました。班内で厳選された3シーンをつなぎ合わせ、作家になった気分で作物語づくり。最後に、できあがった物語を繋いで朗読しました。(以下、物語の抜粋)



1

四季物語

私と子どもが感じた四季～in 希望パーク

夏。ミンミンとセミが鳴いている。子どもが五条川で、今日会ったばかりの子と仲良く浮き輪で浮かびながらしゃいでいる。遠くの方にはカヌーを漕いでいる若者も見える。

子どもはしばらく芝生でボール遊びをしていたが、すぐに滑り台で五条川へ降りていった。私も階段で五条川に降りた。

公園には駐車場があり、子どもを連れてくるのも楽だ。次は川を渡るジップラインに挑戦しよう。

秋。日曜日、芝生の広場に高校生バンドのギター音が弾けていた。スピーカー越しの少しぎこちない音に私は少し笑う。「今の半音高いな…。」

隣では、妻のママ友家族と子どもが跳ね回り、「唐揚げ！」と声を上げた。私は子どもを妻に託し、醤油の香ばしい匂いに誘われて、キッチンカーの長い列へ向かう。油のはねる音と歓声が、爽やかな秋空に響いている。

冬。12月のある土曜日、お父さんが農協仲間とサツマイモを持ち寄り子供会の焼き芋パーティーをした。

バケツや型に落ち葉などを入れて氷のオーナメントを作り、日曜日には木に飾って、クリスマスマーケットを開催して楽しんだ。

春。私は家族を大切にしたい！今でも思い出にあるのは、子ども達と行った大きな芝生広場。コンビニで弁当を買って一日中、サッカー、野球。疲れたらみんなで青い空を眺めた。時間が思い出となった(雲の流れ)。

バーベキュー・ベンチ・遊具などは少しだけでも良い。岩倉市(コンパクトシティ)でも自然と接するところがあるのだ！



2

一日物語

結ちゃんの青空体験

朝。結ちゃんが、学年を超えた青空教室で勉強をしています。小さな子どもから大人、老人まで一緒に木や花に水やり。老人が、結ちゃんを誘って健康体操をし、結ちゃんが老人に「昭和の遊びを教えて！」と誘って一緒に遊びます。

昼。地域のお兄さん、お姉さんが主催するデイキャンプに参加する結ちゃん。初めて会う友達がいっぱい、ドキドキしています。

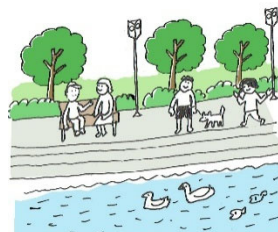
まず初めに植物を使って旗作り。次は近くの五条川で川遊び。新しくできたお友達と水をかけ合い、楽しんでいます。

午後からは、炊事活動です。グループみんなで協力してとっても美味しそうなカレーができあがりました。

夕。結ちゃんが習い事から帰って、自転車で公園へ行くと、既に多くの友達が大きな遊具で遊んでいます。結ちゃんも、そこに交じって遊んでいると、大きな楽器を持った大人たちが集まってきて、何やら準備を始めたかと思うと、音楽が流れてきました。周りから多くの人が集まってきて、みんながリズムに合わせて口ずさんだり、体を揺らしたりして楽しそうです。

夜。今日は近所のお友達と、家族みんなでキャンプファイヤー。大人達が火を起し、マシュマロを焼いて食べました。

真っ暗になったので、広場に敷物を敷いて星空を眺めました。流れ星!!岩倉で見えるなんてびっくり。子ども達は眠くなりそのまま寝てしまいました。大人達は広場にスクリーンを立てて映画。キャンプファイヤーの火で温かいコーヒーを沸かし、大人達は、まったりリラックスタイム。日常を忘れて素敵な夜を過ごしました。



**3****四季物語****きらきら輝く こどもたちの笑顔****～四季の思い出を刻む～**

春。お茶のカップに花びらが 1 枚、ひらひらと落ちてきた。見上げた空は眩しいくらいの青色をしていて、桜色がよく映える。

原っぱの方へ目を向けると、小学校低学年程の男の子たちが何やら草をつんで「天ぷらにしようよ」という声が聞こえる。



はしゃぐ声が聞こえてきて振り向くと、カラフルなタイルの壁の前に袴を着た女の子が家族に囲まれて笑っている。今日は卒業式だろうか。「撮りましょうか？」駆け寄って声をかける。渡されたカメラを覗き込むと、幸せが見えた。

夏。暑い日差しがギラギラ照りつける。小さな子ども達が、噴水の水をかけ合っている。近くでは、お母さん達が大屋根の下で、子どもたちの様子を楽しそうに見守っている。川の方では、少し年上の子どもたちが川で泳いだり、魚を捕ったりしている。

辺りが暗くなり始め、暑さも落ち着くと、広場でキャンプファイヤーが始まった。子ども達が火の周りで楽しそうに踊っている。

秋。賑やかな喧騒が広がっている。子どもたちが焚き火をしている。友達どうしてカレーを作り、残り火で焼き芋をするのだ。ステージではどうしたら BBQ で焼くのが上手くなるのかを解説している。

あら、雨が降ってきた。屋根で雨露をしのぐ者、傘をさしながら焚き火にあたる者、それぞれの過ごし方で楽しく集う良い場所だ。

冬。小さな子どもたちが泥だらけになって遊ぶ姿を、微笑ましく見守る大人たち。今日は小学生のお泊まりイベント。地域でとれたもち米を使った餅つきとともに大きな鍋に野菜をたくさん入れたお味噌汁を作る。大人はこっそりピザを作るらしい。

夜には星を見るみたい。子どもたちのにぎやかな声と興奮が今からとても楽しみだ。

**4****一日物語****それぞれのドラマ～想い想いの休日～**

朝。チワワを連れて日課の五条川沿いの散歩をしている年配の夫婦が、いつもより足を伸ばして公園を訪れる。芝生広場に設けられたドッグランで愛犬を遊ばせながら、ベンチに腰掛け、キッチンカーのコーヒーを楽しみながら、ゆっくりと流れる時間を楽しむ。

日が高くなり、親子連れも増え、キッチンカーからは美味しそうな香りが漂う。小物を扱うお店もあり、賑わいを感じながら、買い物や会話を楽しむ。



昼。ある休日。3 世代家族みんなが大きな芝生広場でお弁当を広げ、楽しく談笑している。BBQ コーナーでは親子がお肉や野菜を持ち寄って焼いている。舗装スペースで子どもたちが一輪車の練習をしたり、木登りをしたり、思い思いに遊んでいる。



別の休日。小中学生がボランティアの方々と一緒にピザ窯で地元の野菜を入れたピザを焼いている。子どもたちは食べ終わると、バドミントンやフリスビーなどで楽しく遊んでいる。

夕。今日は夕焼けがきれい。どこからかオカリナの演奏が聞こえてくる。若い女の子達がカフェスペースでティータイムを楽しんでいる。

広場に明かりが灯り始め、仕事帰りの仲間や近所の人たちがビアガーデンで語り合う。今日は人気のキッチンカーも来ている。飲むゾー!!次は天体観測会に孫と参加しよう!!

夜。夜のとぼりが降りた公園。桜が満開! アルコール、ドリンク、食べ物を持ち込んで、親子友人どうし楽しくおしゃべり。

夏は花火をしよう。周りに家がないから、ちょっと大きな花火でも大丈夫かな?

公園の周りは、住宅地に比べて暗い。今日はレジャーシートを持って流星群を見よう! SNS でみんなを誘っちゃおう!

ひとことアンケートより

物語を考えることで、具体的な利用シーンが目に見えたり／情景がイメージできたことで、実現していきたい気持ちが高まった／今までの希望の家にはなかった様々な公園の姿が想像できた。子ども達のためだけでなく、老若男女が楽しめる場所ができそうな予感がした／皆さんの文才に驚かされました。とてもすてきなワクワクする公園のプランができそうで、次回も楽しみです ほか

お問合せ

岩倉市 総務部 企画財政課 (宇佐見・梅津)

☎ 0587-38-5805(直通)

※8:30～17:15(土日祝日をのぞく)

✉ kikakuzaisei@city.iwakura.lg.jp